



2026年5月12日

各 位

会 社 名 ASAHI EITO ホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長
代 表 者 名 グループ CEO 星 野 和 也
(コード 5341 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 経営管理部長 三 宅 久 史
T E L (06)7777-2067

新しい挑戦「希ガス」、国内高圧ガス販売会社との
「ヘリウム及び希ガス群」貿易事業に関する基本合意書締結のお知らせ

当社グループは、2025年7月11日付適時開示「祖業の黒字化への取り組み、アジア戦略の見直し等の事業構造改革について」で公表しました通り、以下の重点項目において経営改革を行っております。また、2025年11月21日付け「新たな事業の開始に関するお知らせ」で公表しました通り、これまでの方針に「トレジャリー事業（暗号資産流動性提供事業を中核とする）」を加え、企業価値向上に向けた取り組みを行って参ります。

- (1) 祖業であるアサヒ衛陶株式会社の事業改革
- (2) グループとしてのアジア展開見直し
- (3) 新しい挑戦への取り組み「希ガス」事業
- (4) トレジャリー事業（暗号資産流動性提供事業を中核とする）

上記(3)について、当社は、2025年12月26日に開示した通り、「戦略的協力枠組の確認に関する合意書を締結し、正式に杭氧特気、および親会社である杭氧集団股份有限公司（以下、杭氧グループ）の日本進出にあたっての「ヘリウムおよび希ガス製品群」の独占的パートナーとして、ビジネスを展開する事が決定しております。

その後、2026年4月2日付PR情報「新しい挑戦「希ガス」、各種高圧ガス販売会社と「ヘリウム及び希ガス群」貿易事業に向けた協業の検討開始のお知らせ」にて開示したとおり、より具体的な取り組みとして、杭氧特気及び当社子会社のアサヒノーブルガスは、2026年3月25日に貿易事業の商流等を協業する相手として国内の高圧ガス販売会社（機密保持の為、先方の会社名・希ガスの具体的な商品名は開示出来ません。以下、C社）との間で三者間にて合意書を締結し、「希ガス」の貿易に

関する協業について検討を始めておりました。

今般、アサヒノーブルガス並びにC社は、「ヘリウム及び希ガス群」貿易事業に関する基本合意書（以下、本合意書）を二者間にて締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本合意書の背景と概略

当社が日本において、「希ガス」の貿易事業を行うにあたって、その商流を担う高圧ガス販売会社との提携が必要不可欠です。この度、「希ガス」の輸入実務、運搬、エンドユーザーへの納品、その全ての商流において、日本の厳格な規制を遵守しつつ、杭氧グループの製品を日本において流通させる為に、C社と本合意書を締結しました。本合意書は、当社がC社に対してエンドユーザーを紹介し、C社がエンドユーザー向けにヘリウム及び希ガス群を供給することを想定した、取引関係の基本的な枠組みを定めたものです。

「希ガス」業界の特性上、会社名は機密事項として公表しませんが、C社は日本国内のみならず、グローバルに複数の拠点を持つ、経験豊富な高圧ガス販売会社です。

本合意書においては、取引条件の詳細や金銭条件等については、今後、個別の案件ごとに協議の上、別途定めることとしており、中国企業である杭氧グループが生産する希ガス製品について、双方協議の上で取り扱いを行うこととしております。

2. 今後の見通しについて

本合意書の締結は、「希ガス」貿易事業において、協業検討段階から実務的な合意書の締結へと進展したことを示すものですが、本合意書に基づく取引条件やマネタイズについては現時点では確定しておりません。なお、現在C社との間で本契約書に基づく協業の具現化を目的として「取引条件合意書」の締結に向けて協議を進めております。

本合意書の締結が2026年11月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

今後、個別契約の締結など、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上